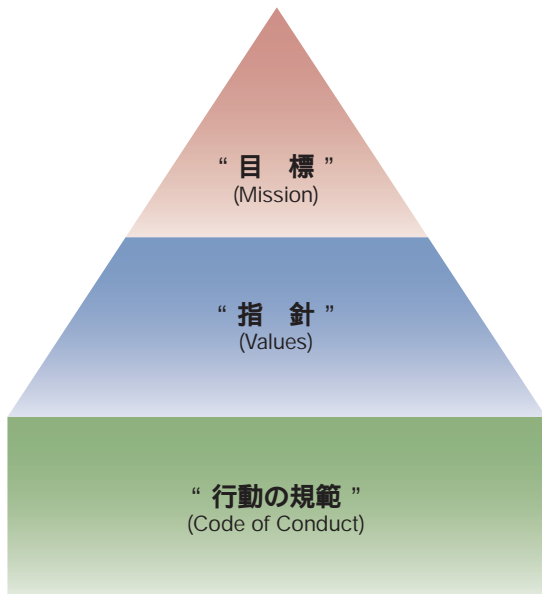


The FUJITSU Way

2002年、「The FUJITSU Way」は、従来からある「富士通企業行動指針」を起源として、FUJITSU(富士通及び富士通グループ企業)が、真のグローバル企業として発展し続けるために、企業・社員としていかに行動すべきかの共通認識を示すものとして新しく制定されました。

このなかで、一人ひとりの日々の行動の動機付け並びに共通の価値観の一つとして「環境」を掲げ、企業戦略のドライブフォースに位置付けています。



事業目的・目標、存続の意義

FUJITSU(富士通及び富士通グループ企業)が真の国際企業として発展し続けるために、共有すべきミッションを明文化。

業務遂行に際して行動の基準となる価値観

- お客さま お客さまの夢、私たちの夢をかたちにする
- 人材 一人ひとりが主役である
- クオリティ 無限にQualityを追求する
- 環境 すべてをグリーンに
- 成長と利益 “FUJITSU”の信頼とプレゼンスを高める

業務遂行に際して“とるべき行動”

“とるべきでない行動”の具体的規定

- 人権の尊重 • 法令遵守 • 機密保持 • 知的財産
- 収賄等の禁止 • お客さま・取引先との公正な商取引

富士通グループ環境方針

理念

富士通グループは、環境保全への取り組みが重要な経営課題であると認識し、IT企業としてその持てるテクノロジーと創造力を活かし、社会の持続可能な発展に貢献します。また、事業活動にかかわる環境法や環境上の規範を遵守するとともに、自主的な環境保全活動に努めます。さらに、豊かな自然を次の世代に残すことができるよう、すべての組織と一人ひとりの行動により先行した取り組みを継続して追求していきます。

行動指針

製品のライフサイクルを通じ、すべての段階において環境負荷を低減する。

省エネルギー、省資源および3R(リデュース、リユース、リサイクル)を強化したトップランナー製品を創出する。

有害な化学物質や廃棄物などによる自然環境の汚染と健康被害につながる環境リスクを予防する。

IT製品とソリューションを通じ、お客さまや社会の環境負荷低減と環境効率の向上に貢献する。

環境に関する事業活動、製品およびサービスについての情報を開示し、それに対するフィードバックにより自らを認識し、これを環境活動の改善に活かす。

従業員一人ひとりは、それぞれの業務と市民としての立場を通じて環境の改善に努める。